

※法話原稿の作成について

「テーマ」

(一頁・四行目)

教区

組

寺

名前

年齢

ご讚題

(二頁・二行目・三マス目から)

(和讚は、四行を用いて記す)

『御聖教名』

(註釈版

頁)

□ 本文は、第三ページの上から二マス目より書き始める。

* 欄外上部に、必ずページ数を記入してください。

* 書体は楷書で、誤字・脱字や略字のないように。

* 数字は、原則として漢数字を用います。

□□□□□□

* 横文字は、大文字一マス、小文字二マス使用。(例) Manuscript

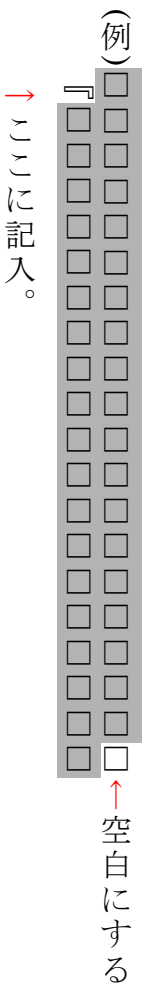
* 。、〔〔〔〔〔〔等は一マスを使い、……は二マス使用。

* 書名のカギカッコは『』、引文は「」を用います。

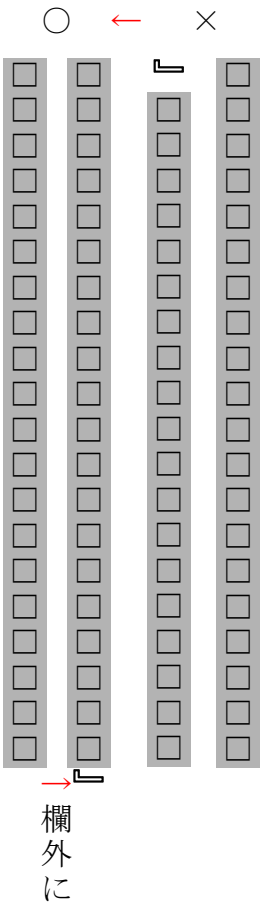
* 各引文は出拠として、聖教名と註釈版の該当ページを記すこと。

* 禁則処理

① 原稿用紙の最下部マスに〔〔〔〔〔等が来るときは、そのマスを空白とし、次行の最上部マスに送って記入する。



② 次行の最上部に、〔〔〔〔〔等がくるときは、前の行下部の欄外に記す。



③ ・(ナカグロ) は通常の文字として扱う。

* カギカッコ内最後の句読点は無用です。(例) 「」↓「」

(* 小学校教科書の場合は、特例として用いられています)

* カギカッコ外の句読点は、必要なら用います。(例) 「」。

* 法話ですから「話し言葉」で書いてください。